

## 授業料免除申請方法についてのお知らせ

以下の条件全てを満たす者は、後期授業料免除において、申請を簡略化して行えます。  
なお、申請の簡略化とは、申請書類の一部の提出を省略することを指します。

- ① 平成 30 年度前期に授業料免除申請を行っている（辞退者、必要書類未提出者除く）
- ② 前期申請時（4 月 1 日時点）と 10 月 1 日現在で申請内容（家計状況、家族状況、就学状況等）に変更がない  
(前期からの変更点が、住所変更や、貸与型の奨学金受給決定等、条件によっては変更なしと見なします。詳細は授業料免除申請要領をご確認ください。)
- ③ 前年 10 月 1 日以降に臨時所得（退職金、保険金、資産譲渡所得等）を得ていない
- ④ 前期から在籍課程に変更がない（9 月修士修了で 10 月から博士等）
- ⑤ 留年者・修業年限超過者・残留者・仮進学者でない
- ⑥ 年度途中修了予定がない

※申請方法の詳細、注意点等については、授業料免除申請要領をご確認ください。

平成 30 年 8 月 22 日  
学 生 支 援 課